

詳細は必ず『入学試験要項』でご確認ください。

出願資格

次の各項のいずれかに該当する者。

- 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2025年3月に卒業見込みの者。
- 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2025年3月に修了見込みの者。
- 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

入試日程

学部・学科	試験日・試験時間		出願期間	合格発表
全学部・全学科	1月31日(金)	午前	WEB出願 12月23日(月)~1月15日(水)	2月13日(木)
		午後		
	2月1日(土)	午前		
		午後		

Point

- 試験日・時間は自由選択制です。
- 4回の受験チャンスがあります。異なる学科を受験することも、同じ学科を4回受験することも可能です。
- 1回の受験で最大2学科まで併願可能です。

試験会場

試験日・試験時間	京都(本学)	東京	金沢	浜松	名古屋	米原	福知山	大阪	神戸	和歌山	米子	広島	高松	福岡
1月31日(金)	午前	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	午後	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2月1日(土)	午前	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	午後	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

Point

- 14都市に設置します。都合に合わせて試験時間・会場を選択することができます。※1月31日(金)は京都(本学)のみ実施

試験科目・配点・解答時間

学部	学科	試験科目/配点	解答時間
仏教学部	仏教学科		
文学部	日本文学科	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">「英語」 100点</div> <div style="font-size: 2em;">+</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">「選択」 100点</div> </div> <p>= 200点満点</p>	80分
	中国学科		
	英米学科		
歴史学部	歴史学科 歴史文化学科		
教育学部	教育学科 幼児教育学科 臨床心理学科		
社会学部	現代社会学科 公共政策学科		
社会福祉学部	社会福祉学科		
保健医療技術学部	理学療法学科		
	作業療法学科		
	看護学科		

Point

- 全学部・全学科とも全問マークセンス方式。基礎能力試験(2科目)。「英語」と「選択(「国語」「数学」から1科目)」の2科目を80分間で解答します。
- 「選択」は試験当日に「国語」と「数学」それぞれの問題を確認してから、受験科目を決めることもできます。
- 学部・学科が異なる場合でも、試験時間ごとの試験問題は同一内容です。
- 解答時間内に2科目を同時に行います。解答しやすい科目や問題から取りかかるなど、時間配分を考えて受験してください。

出題範囲 ◆「英語」は[英語コミュニケーションI、英語コミュニケーションII、論理・表現I(リスニングは実施しません)]
◆「国語」は[現代の国語、言語文化(古文、漢文除く)] ◆「数学」は[数学I、数学A([数学と人間の活動)を除く)]

合格者判定方法

○全員が「英語」「選択」の2科目を受験。

※試験日・試験時間(午前・午後)ごとの定員は設けていません。

※1回に受験する2科目の得点で判定します。試験時間(午前・午後)をまたいだ高得点科目での判定ではありません。

● 2科目200点満点で判定します

○「英語」「選択」2科目の合計200点満点で判定します。



(例)

試験日・時間	「英語」	「選択」	合計
1月31日(金)	70点	「数学」70点	140点

併願について

○一般選抜(B日程)(3科目型)と併せて出願できます。

○複数学科の併願、他大学との併願も自由です。

○1回(午前または午後)の試験で最大2学科まで併願することができます。また、試験時間(午前・午後)をかえて、同一学科、異なる学科の併願もできます。

入学試験検定料 検定料減額

○1回目(午前または午後)の受験は35,000円。2回目からは10,000円を加算します。

※一般選抜(B日程)(3科目型)の受験回数も含まれます。

○1回の受験で2学科を併願する場合は、1回につき5,000円を加算します。

第2回合格発表について

○入学手続締切後、手続きの状況により追加で合格発表をする場合があります。

○詳細は必ず『入学試験要項』でご確認ください。

よくある併願パターン 入試難易度が異なる学部学科を併願し、合格率を高めましょう!

学部内併願パターン	免許資格系統併願パターン
教育 & 幼児教育	教育 & 日本文 or 現代社会
歴史 & 歴史文化	幼児教育 & 社会福祉
現代社会 & 公共政策	日本文 & 中国

CHECK!

合格のチャンスが広がる一般選抜への出願

近年の入試傾向から、一般選抜よりも学校推薦型選抜(公募制)が好まれる傾向があります。一般選抜は定員に対しての出願が少なくなるので競争率も下がり、合格のチャンスは高くなります。

一般選抜の併願は合格率アップの近道!

一般選抜は佛光大学で最も定員が多い(=合格者が多い)入試です。さらに試験日や学部・学科を変えて併願することで、合格率はさらにアップします。

